

この部分を切り抜いてお使いください。

使いかたは、裏面へGO!

✂ 切り取り線

✂ 切り取り線

FMV SERIES

パソコン

お役立ちシート

機種名を覚えよう

お使いの機種名とモデル名を書き込みましょう。油性マジックをお使いください。機種名は本体の前面に、モデル名は『箱の中身を確認してください』に書かれています。

機種名

FMV - DESKPOWER

例) CIX40L

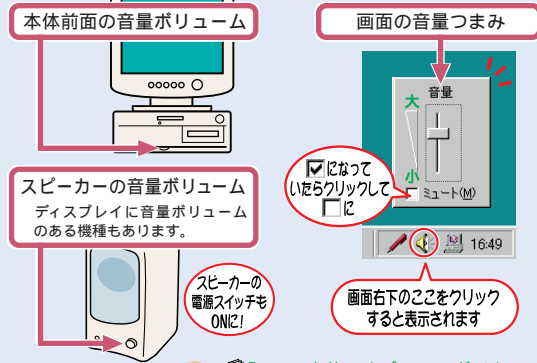
モデル名 (入っているワープロソフト名)

Word / 一太郎 / OASYS モデル

どれかに丸を付けてください。

音が出ないときは

次の3つが、いずれも最小になっていないことを確認！
本体前面やスピーカーに、音量ボリュームがない機種もあります。



⑤『FMV 本体&オプションガイド』の「スピーカーの音量を調節する」参照

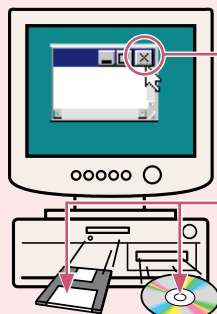
電源を切るときは電源スイッチを押さないで!

電源スイッチで電源を切ると、壊れるかもしれないのだ!



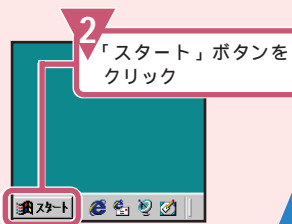
正しい電源の切りかた

1 まずはこの2つをチェック!

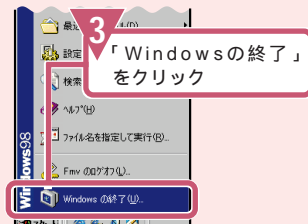


✕ をクリックし、すべてのウィンドウを閉じる

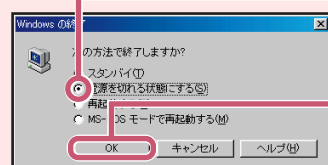
フロッピーディスク、CD-ROMが入っていたら、取り出す



2 「スタート」ボタンをクリック



3 「Windows の終了」をクリック



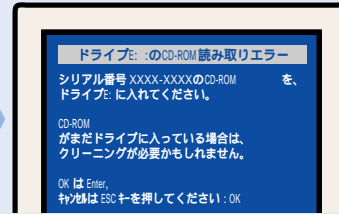
4 ここをクリックして にし、

5 「OK」をクリック
しばらくすると、パソコン本体とディスプレイの電源が自動的に切れます。

⑥『取扱説明書』の「電源の切りかたと入れかたを覚える」参照

こんなときレスキュー Q&A

Q こんな青い画面が出た!



A 抜いたCD-ROMをセットし、10秒ほど待って、**Enter** を押してください。

CD-ROMを使用中に取り出すと、このような画面が表示されることがあります。CD-ROMは、使用しているアプリケーションを終わらせてから取り出してください。

④『困ったときのQ&A』の「CD-ROMを取り出したら青い画面になった」参照

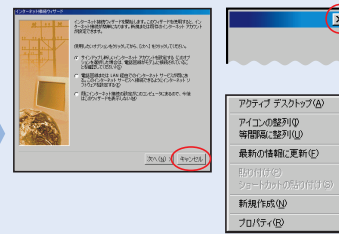
Q 画面が真っ暗になった!



A 省電力機能が働いています。

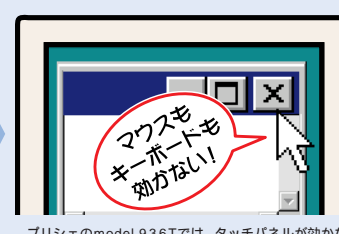
マウスを動かす **それでもダメなら...** 電源スイッチを1回押す

Q 予期しない画面が出た!



A 画面に **キャンセル** がある → **キャンセル** をクリック
画面右上に **X** がある → **X** をクリック
X や **キャンセル** がない → キーボードの **Esc** を押す

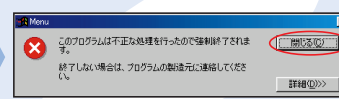
Q 操作中に動かなくなった!



A 右のように押してください。
パソコンが再起動します。
この2つのキーを押しながら **Ctrl** **Alt** **Delete** **ボンと1回押す**

④『困ったときのQ&A』の「操作中に動かなくなった」参照

Q こんなメッセージが出た!



A **閉じる** をクリックしてください。

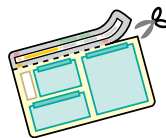
アプリケーションが正常に動作しなかった場合のメッセージです。使用中のアプリケーションが終了し、直前の作業内容は保存されません。

この他に困ったことがあったら...
④『困ったときのQ&A』へ

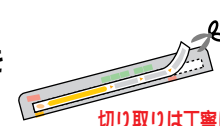


これは便利！ キーボードテンプレートを使おう！

上部分を点線に沿って折ってから切り取る

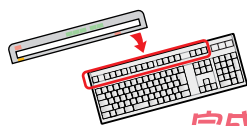


まん中を切り抜く



切り取りは丁寧に！

切り取った枠をキーボードにのせる



完成！

日本語入力オン ← 太郎 / OASYSモデルの場合は **Alt** を押しながらここを1回押す

左を消す

切り取り線

文字入力早わかり

文字入力のしかた

入力したいところをクリック



①『かるがるパソコン入門』の「ここがポイント！文字入力」参照

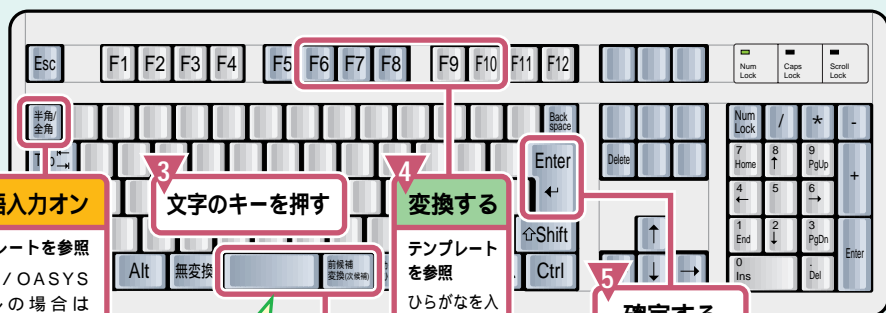
②『FMV 本体&オプションガイド』の「キーボード」参照

日本語入力オン
テンプレートを参照
太郎 / OASYSモデルの場合は **Alt** を押しながらここを1回押す

文字のキーを押す
漢字はどちらかて変換

変換する
テンプレートを参照
ひらがなを入力するときは必要なし

確定する
これで入力完了！



ローマ字のつづりかた

あ	い	う	え	お
A	I	U	E	O
か	き	く	け	こ
KA	KI	KU	KE	KO
さ	し	す	せ	そ
SA	SI(SHI)	SU	SE	SO
た	ち	つ	て	と
TA	TI(CHI)	TU(TSU)	TE	TO
な	に	ぬ	ね	の
NA	NI	NU	NE	NO
は	ひ	ふ	へ	ほ
HA	HI	HU(FU)	HE	HO
ま	み	む	め	も
MA	MI	MU	ME	MO
や	い	ゆ	いえ	よ
YA	YI	YU	YE	YO
ら	り	る	れ	ろ
RA	RI	RU	RE	RO
わ	うい	う	うえ	を
WA	WI	WU	WE	WO
ん ¹	う			
NN	VU			
が	ぎ	ぐ	げ	ご
GA	GI	GU	GE	GO
ざ	じ	ず	ぜ	ぞ
ZA	ZI(JI)	ZU	ZE	ZO
だ	ぢ	づ	で	ど
DA	DI	DU	DE	DO
ば	び	ぶ	べ	ぼ
BA	BI	BU	BE	BO
ぱ	ぴ	ぷ	ぺ	ぽ
PA	PI	PU	PE	PO
きゃ	きい	きゅ	きえ	きょ
KYA	KYI	KYU	KYE	KYO
ぎゃ	ぎい	ぎゅ	ぎえ	ぎょ
GYA	GYI	GYU	GYE	GYO
しゃ	しい	しゅ	しえ	しょ
SYA	SYI	SYU	SYE	SYO
SHA	SHI	SHU	SHE	SHO
じゃ	じい	じゅ	じえ	じょ
JYA	JYI	JYU	JYE	JYO
ZYA	ZYI	ZYU	ZYE	ZYO
JA	JU	JE	JO	

ちゃ	ちい	ちゅ	ちえ	ちよ
TYA	TYI	TYU	TYE	TYO
CYA	CYI	CYU	CYE	CYO
CHA		CHU	CHE	CHO
ぢゃ	ぢい	ぢゅ	ぢえ	ぢよ
DYA	DYI	DYU	DYE	DYO
てや	てい	てゅ	てえ	てよ
THA	THI	THU	THE	THO
でや	でい	でゅ	でえ	でよ
DHA	DHI	DHU	DHE	DHO
にや	にい	にゅ	にえ	によ
NYA	NYI	NYU	NYE	NYO
ひゃ	ひい	ひゅ	ひえ	ひよ
HYA	HYI	HYU	HYE	HYO
びゃ	びい	びゅ	びえ	びよ
BYA	BYI	BYU	BYE	BYO
ぴゃ	ぴい	ぴゅ	ぴえ	ぴよ
PYA	PYI	PYU	PYE	PYO
ふぁ	ふい		ふえ	ふぉ
FA	FI		FE	FO
ふゃ	ふい	ふゅ	ふえ	ふよ
FYA	FYI	FYU	FYE	FYO
みゃ	みい	みゅ	みえ	みよ
MYA	MYI	MYU	MYE	MYO
りゃ	りい	りゅ	りえ	りよ
RYA	RYI	RYU	RYE	RYO

(小さい文字)

あ	い	う	え	お
LA	LI	LU	LE	LO
XA	XI	XU	XE	XO
っ ²	や	ゆ	よ	
LTU	LYA	LYU	LYO	
XTU	XYA	XYU	XYO	

1 「ん」の次に、「あ行」「な行」以外の文字が続く場合は、「N」を1回押すだけでも入力できます。

例) とんぼ **T O N B O**

2 子音(AIUEO以外)を2回続けて押しても入力できます。

例) につき **N I K K I**

句読点や記号を入力するには

①『かるがるパソコン入門』の「句読点や記号を入力するには」参照

キーで入力

入力したい文字	ローマ字入力	かな入力
、(読点)	く、ね を押す	⇧Shift + く、ね を押す
。(句点)	く、る を押す	⇧Shift + く、る を押す
・(中黒)	く、め を押す	⇧Shift + く、め を押す
ー(長音)	く、は を押す	く、は を押す
を		⇧Shift + を を押す
小さい「っ」		⇧Shift + っ を押す

読みで入力

入力したい文字	読み
~	から
☆☆※	ほし
→←↑↓	やじるし
「」【】[]	かっこ
(株)	かぶ
〒	ゆうびん
TEL	でんわ
々々	おなじ
〇●◎	まる
ヶ	け/か
①~⑩、I~X	いち、に、さん... (以降同様)
□■◇◆	しかく
x	ばつ/かける
-	まいなす
%	ばーせんと

空白を入力したい(例: あき)

前の文字を確定してから **Space** を押す

行を変えたい(改行)

前の文字を確定してから **Enter** を押す

「」(チルダ)を入力したい

日本語入力システムをオフにして **⇧Shift + `** を押す

キーボードの刻印どおりに入力できない文字

「φ」「£」「『」「』」「々」「ヶ」「~」「-」「\」「~」などの文字は、刻印されているキーを押しても入力できません。

表中の+記号は、前述のキーを押しながら、後述のキーを1回押す動作を表しています。